日本と中東欧諸国とのインド太平洋に於ける連携（ポーランドを戦略的梃として）研究会

テ　ー　マ　本研究会はポーランドを含む中東欧地域と中国との関係深化がEUおよびインド太平洋地域に対して持つ地政学的影響を調査研究し、今後の日本外交に対する示唆を得ることを目的とする。

冷戦後に社会主義から体制転換した中東欧諸国は、2000年代に入って相次ぎEUに加盟し、今や目覚ましく経済成長している。質が高く比較的低コストの人材が強みであり、自動車産業、機械産業、IT産業などを中心に多くいる。特にポーランドは日本の中東欧関係にとっての中心であり、2023年時点で350社を超える日本企業が進出している。

一方、中東欧諸国は、近年、中国との関係を急速に深めている。

2013年から運行が始まった中国・欧州間の鉄道「中欧班列」は現在中国の125都市と欧州25カ国227都市を結ぶ。海運に比べ半分程度の日数で届き空運よりもコストが低いため、2023年の運行数は1万7000本と2015年の20倍に拡大している。

これに伴い、テレビ大手TCLがポーランドに、電気自動車BYDや電池大手CATLがハンガリーに、家電大手ハイセンスがセルビアに、など中国企業の中東欧進出ラッシュが起きている。ユーラシア大陸の東西経済圏が陸路で結びつきを強めることは、日本や米国にとって対中抑止力の低下に繋がり、その安全保障戦略に影響しうる。

中国にとっては、日米への貿易依存低下もさることながら、インド太平洋の海上交通路への依存低下に繋がるからである。

又、中国との関係強化を背景に中東欧諸国は、他のEU主要国との距離感も再調整しつつあるように見える。特に、難民

の受け入れやウクライナ・ロシアとの関係をめぐって中東欧諸国はEUと異なる態度を採ることが少なくない。欧州にとってロシアの脅威が高まっているなか、中東欧諸国を欧州側に引き付けておくことの戦略的意義は従来以上に高まっていると言えよう。

日本や欧州にとって経済的・戦略的重要性が高まる中東欧地域は、現状どこまで中国との関係を深化させており、今後どのように発展しうるのだろうか。中東欧と中国との急速な関係深化は、どのような地政学的影響を日本や欧州に与えるのであろうか。

日本は欧州諸国とも協力しつつ、中東欧諸国とどのような協力関係をどう構築していったらよいのだろうか。

かかる背景の基、本研究会では以下の５点に焦点を当ててポーランドのワルシャワ大学、スウェーデンのISDPと共同研究を実施する。

① 日本EUにとっての中東欧地域（特にポーランド）の重要性
② 中東欧地域における中国の影響
③ 中東欧諸国と他のEU諸国との安全保障、並びに経済協力
④ ポーランドを梃として日本と中東欧諸国との安全保障、並びに経済協力
⑤ 中東欧諸国と中国との関係深化がインド太平洋の軍事及び経済安全保障に与える影響

尚、２年の研究期間終了後には一流の出版社から政策提言を含む報告書を印刷物で出版すると共にWebsiteにも掲載し、広く日本及び中東欧の指導者並びに有識者に回付するものである。

期　　間　2025年4月1日～2027年3月31日

開催年月日　①2025年4月24日
②2025年6月23日
③2025年8月5日
④2025年10月21日
⑤2025年12月16日
⑥2026年2月10日
⑦2026年3月10日

メンバー

関山　健　（主査）
京都大学大学院総合生存学館 教授

平泉　信之
一般財団法人鹿島平和研究所 会長
株式会社アバンアソシエイツ 顧問

四方 立夫
一般財団法人鹿島平和研究所 客員研究員
三井物産株式会社 社友

土田　陽介
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社 調査部 主任研究員

松澤　祐介
静岡大学グローバル共創科学部 准教授
北海道大学　スラブ・ユーラシア研究センター 共同研究員

石井　正文
元 駐インドネシア大使
元 NATO日本政府代表
りそな銀行 理事

川島　真
東京大学大学院 教授
中曽根平和研究所 研究本部長

宮島　昭夫
前ポーランド大使・元トルコ大使
東京大学先端技術研究センターグローバルセキュリティ・宗教分野、
分野アドバイザー兼ROLES シニアアドドバイザー

メンバー　Dr. Niklas Swanström
Executive Director, Institute for Security and Development Policy, Stockholm

Dr. Jagannath P. Panda
Head, Stockholm Center for South Asian and Indo-Pacific Affairs (SCSA-IPA) and Executive Editor for Institute for Security and Development Policy, Stockholm

Dr. Brendon J.Cannon
Associate Professor, Khalifa University, UAE

Prof. Jakub Zajaczkowski
Professor, University of Warsaw

Dr. Saroj Kumar Aryal
Assistant Professor, University of Warsaw

Prof. Katarzyna Nawrot
Professor, University of Warsaw

Dr. Tomasz Lukaszuk
Assistant Professor, University of Warsaw

オブザーバー　Amb. Ujal Singh Bhatia
Former Chairman, Appellate Body of WTO, India

Amb. Jayant Prasad
Former Director General, Institute for Defense Studies and Analyses, India